



あびらで安心子育て

# abiliy

abira × family

今回の abily は、ファイナンシャルプランナーの星洋子氏による講座です。

問合せ 政策推進課政策推進グループ ☎ 2751

第2回は「教育資金計画」です。教育にかかる費用をどのように考えたら良いのか、教育資金を計画する時のポイント、国の制度などをご案内いたします。

## 教育資金計画の考え方

子どもにかかる教育費は下記のようなものがあります。

- ・幼稚園や保育園の利用料
- ・小中学校在学中の費用（教材費や給食費、制服、ジャージや運動靴など）
- ・高校の授業料（高等学校等就学支援金制度有り）や教材費、通学費用、部活費用など
- ・大学・短大、専門学校などの高等教育を受ける場合の進学諸費用

高校までの教育費は、毎月定額でかかる費用が多いため、やりくりは大変ですが、生活費の中の項目の一つの教育費として管理できます。一方で大学などへの進学費用は、一時的にまとまったお金が必要になることが多く、総額も大きな額になります。

## 教育資金の貯め時

貯め時はズバリ、子どもが誕生してから小学生までの間です。理由は3つあります。

方法	貯める時期	概算合計額	備考
1) 児童手当を貯める	0歳～中学3年まで	200万円	第1子・所得制限無
2) 幼稚園利用料を貯める	3歳～5歳まで	90万円	2.5万円/月
3) 塾費用を貯める	0歳～小学校6年まで	144万円	1万円/月

※1～3) を全て実行した場合、400万円以上を貯めることができます。

## 教育資金計画のまとめ

進学するには多額の費用が卒業するまでかかります。それを急に一度に用意するのは不可能です。しかし、子どもが誕生してから実際に進学するまでには約18年という長い年月があります。この長い期間と、国の制度などを最大限に利用してコツコツと貯めましょう。あきらめずに今日から何か一つからでも始めることが大事です。

使わないことになったとしてもそれまで一生懸命に貯めたお金は、保護者の老後の備えにできます。決して無駄にはなりません。

特別企画は、広報あびら奇数月で掲載予定です。

詳細は町ホームページ『第2回FP講座「教育資金計画」』

(<https://www.town.abira.lg.jp/kosodate/setsuyaku/jigyoyo/1281>) をご覧ください！



～子育て世代向けの情報を発信～

### LINE@

～LINEアプリ アクセス方法～

- ・ID検索 から「@abira」で検索
- ・下記「QRコード」から読み取る



～子ども成長記録を～

### 成長ログ

～成長ログ 利用方法～

- ・下記「QRコード」から読み取る



～多岐にわたる情報を発信～

### 安平町ホームページ

- ・子育て世代に向けた「安平で安心子育て」
- ・子育て支援センターの行事予定やリアルタイムな情報を随時更新

